



茅野市図書館 リスの森通信



令和2年10月6日発行
茅野市図書館 第19号

中高生のみなさん Wellcome!!

茅野市図書館では中高生の皆さんへ向けた本を中心とした「ティーンズコーナー」があります。小説や文庫、岩波ジュニア新書などさまざまなジャンルの本を所蔵しています。学校帰りや休日には、図書館へ来てください。

本館

開館日：火曜日～日曜日
開館時間：午前10時～午後6時
(コロナウイルス対応のため変更しています)
休館日：月曜日(月曜日が祝日の場合は開館し、翌火曜日が休館)
毎月第4金曜日
年末年始(12月28日～1月4日)
特別整理期間
貸出点数・貸出期間
本/雑誌：10点 3週間
AV(CD・DVD・ビデオ)：3点 1週間

市民館図書室

茅野駅東口側の市民館にも図書室があります。6市町村の図書館利用カードで利用できます。

開館日：水曜日～月曜日
開館時間：午前10時～午後6時
(コロナウイルス対応のため変更しています)

休館日：火曜日



読書週間が始まります

10月27日～11月9日までの2週間、読書週間になります。秋の夜長に、たくさん本を読んでみましょう！色んなジャンルの本を読んでもみるのも良いかもしれませんね。



職員おすすめの本を紹介します

『脱・呪縛』

鎌田實著 理論社

現在、諏訪中央病院名誉院長の鎌田先生は東京で生まれ、血のつながらない父母に育てられました。恵まれた環境ではなかったけれど、自分を見失う事なく医者と言う職業を選びました。人間にとって一番大切なものは「自由」であり、そのために、呪縛としてくる物事や不自由な人間関係をどう解き放っていくかをいつも考えてきたそうです。生きる意味を考えさせられます。(湯田坂)



『アイスプラネット』

椎名誠著 講談社

悠太の家には38歳の叔父さん「ぐうちゃん」が同居している。ぐうたらしているから「ぐうちゃん」と呼ばれるようになってしまっているけれど、悠太は世界中を旅しているぐうちゃんの話聞くのが大好き。アマソンのアナコンダの話や、パラグアイの人たちのネズミの食べ方、そしてハケ岳登山での宇宙の話などなど。考えるってことは、どんなことにも疑問を持つことが大事なんだって……。みんなの固く凝り固まった頭を、やわらか頭と不思議頭に鍛えよう!! (川口)



『無限の中心で』

まはら三桃著 講談社

国語は得意だが、数学が一番苦手な高校2年生の野崎とわ。友人の美織に新聞部の助っ人を頼まれ、数学オリンピックに挑戦する数学研究部を取材することとなり、部室に行ってみると不思議なことが……。なんでも数学の難問を置いておくと部員以外の誰かが解答した状態になっているという。(中村)

